

2024年10月吉日

地区ガバナー 各位

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

地区ガバナー L 佐藤 久一郎

中古眼鏡の収集と支援金お願いについて



拝啓 仲秋の候、ガバナーの皆さまにおかれましては、日々ライオニズムの高揚に努められていることと存じます。

さて、332-C 地区では 2016 年より「眼鏡リサイクルセンター」を運営しております。稼働して数年が過ぎ、ようやく運営も安定し、各種団体と提携も出来、また中古眼鏡の送り先も発展途上国を中心に 10 か国を超えたところです。

作業を委託しております就労支援施設の利用者も作業になれば、中古眼鏡のリサイクルは月に約 3000 個弱の処理が可能になりました。年に直すと 3 万個以上の中古眼鏡を処理できる計算になります。当初想定した処理能力を上回っております。様々な眼鏡会社様と契約も交わし中古眼鏡回収に対するご協力も頂いておりますが、寄贈数に対して中古眼鏡回収数と資金が追いついていない状態となっております。

つきましては、貴地区において更なる中古眼鏡の収集と支援金のご協力をお願いできないでしょうか。

会員の皆様、会員の会社社員のご家庭に眠っている中古眼鏡を収集していただき、一個あたり 50 円の支援金を添えて送っていただければ幸いに存じます（送付手順は添付フローチャートや下記 QR コードから飛べるホームページにも記載しておりますので、ご確認下さい）。また、支援金のみのご協力もお願いしております。

頂いた支援金は、眼鏡の洗浄梱包などの作業代、梱包資材代、各国への送料、機材購入費に限定して使用されます。

海外のリサイクルセンターまで個別に送る高額な送料が不要ですので、一個 50 円の支援金と国内送料だけで終わります。その 50 円という支援金の中から就労支援施設へ一個あたり 30 円が支払われ、障害者支援事業も同時に行うことが可能な仕組みとなっております。

また、送った眼鏡がどのように使われたかということも、年度報告書またはトピック報告にて、ホームページ上にてご覧いただけます（また、寄付頂いた地区、クラブ、個人にはお礼状を送付しております）。

新型コロナウイルスによる規制も落ち着いた中で、昨年度からカンボジア王国へ約 3 万個の眼鏡を寄贈する政府が正式に承認した活動事業をメインとして、徐々に元のように活動を広げている状況であり、これからも寄贈先を拡大していく予定です。

どうか「眼鏡リサイクル活動」にご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

眼鏡リサイクルセンターホームページ

<https://eyeglassrecycling3.wixsite.com/332c>



眼鏡リサイクルフロー

01

眼鏡を集めて頂く
集めた眼鏡1つにつき、
50円の寄付金を頂く

眼鏡
¥50

02

キャビネットへ
個数、金額を通知

ライオンズクラブ国際協会
332-C地区キャビネット事務局
電話：022-398-3904
FAX：022-398-3914
E-mail:332-c@lions-clubs.jp

03

集めた眼鏡は下記へ
元払いで送ってください。

〒980-0811
仙台市青葉区一番町2-5-5
一番町中央ビル603号室

ライオンズクラブ国際協会
332-C地区キャビネット事務局
電話：022-398-3904

眼鏡

04

寄付金は下記キャビネットの
指定口座へご入金ください。

七十七銀行 一番町支店
普通口座 9193308
ライオンズクラブユナイテッド 332-C 地区
キャビネット かい マツタ ヒロミ
(ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区
キャビネット 会計 松田 弘美)

¥50